輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind

令和４年度卒業式。６年生、旅立ちの時！

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

明日は二十四節気でいう「**春分（しゅんぶん）**」です。彼岸の中日。洛陽（昼夜）気入れ換わり、この日を境に昼が徐々に長くなる。古代中国では「龍天に登る」と言われています。各地の気象台では、桜の開花宣言が早まった伝えられています。日本は桜の季節となってきました。

さて、３月 23 日（木）はいよいよ令和４年度卒業証書授与式となります。１年生、２年生、３年生はお休みとなります。４年生、５年生は在校生の代表として卒業式に参列します。今年度の卒業式は、卒業生、在校生、学校職員はマスクを外します。やっと、子供達の表情が見える卒業式となります。ただ、来賓、保護者の方はマスクの着用をお願いしております。そのような状況ですので、感染対策をしっかりと行い実施していきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今、卒業式を間近に控え６年生は、どんなことを思っているのでしょうか。６年生には、この中番小学校の様々な思い出がそれぞれにいっぱいあると思います。それは一人一人違っていることでしょう。普段の生活の中の些細なこと、学級のみんなで取り組んだ大きな活動、色々な教科の学習や生活のこと、学級のこと、他の学年とのこと、学校のあの場所、この場所、町でのことなど、振り返ればきりがなく思い出されることでしょう。人それぞれにたくさんの思い出があり、決して一様ではありません。その数々の思い出は、その子供にとってかけがえのない宝物なのだと思います。そして、今、目の前にある中学校という新しい舞台への不安と期待が複雑に入り混じっているのだと思います。それぞれの胸に様々な思いを乗せて、卒業式当日は、その万感の思いを込めて、立派に巣立って欲しいと願っています。ところで、卒業式に込められる思いとは、目標とは何なのでしょうか。それは、**卒業生、その保護者の方々へ、学校全体で、「卒業おめでとうございます。（お祝い）」「ありがとうございました。（感謝）」「新たな旅立ち、中学校でも精一杯輝いてください。（応援）」この３つの思いを届けること、そして、それぞれの立場で、その思いを形にしていくことが目標になるのだと思います。**卒業生は、この６年間で成長した自分の立派な姿を保護者の方に届けることです。自分は、決して一人でここまで大きくなった訳ではなく、保護者の方の溢れんばかりの愛情、惜しみない愛情に支えられ、今があることを決して忘れてはなりません。**在校生は、“後を引き継ぐ者”として、６年生から安心してこの中番小学校を任せてもらえるように、精一杯の努力をすることです。**その一つ、明後日は、５年生、４年生は、卒業式の準備をする訳ですが、会場をでき得る限り美しくする、しようとする気持ちと態度が大切です。そして、卒業式当日、５年生、４年生は在校生の代表として、凛とした態度で式に参列し、６年生を送り出すことです。これまでも中番小学校の児童、職員だけでなく、この中番校区の地域の方々、関わりのあった多くの方々の思いを乗せて、重なり合い、響き合い、この卒業式は行われてきたと思います。その多くの思いをしっかりと受け止め、繋いでいきたいと思っています。

いよいよ令和４年度も大詰めを迎えました。今週は、学校として大変大きな節目となる卒業式、修了式を迎えます。明日は春分の日で休みとなります。子供達には、体調管理をしっかりと行い、残り少ない日々を「**事故無く、怪我無く、安全に**」過ごして欲しいと願っています。子供達が規則正しい生活リズムで過ごし、健康で安全な家庭生活・学校生活が送れますよう、今後とも、保護者の皆様のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。

学校通信　No.７０　令和５年３月２０日　小野市立中番小学校長　田中康善